

8 事業一覧表

【帆船日本丸事業】	
帆船日本丸公開 4月～3月	船内を年間289日一般公開、公開日は次の日を除く毎日 ・月曜日（祝日にあたる時は公開、翌日が休館日） ・年 末（12月29日から12月31日まで） ・船体整備（1月末から2月下旬まで）
総帆展帆（9回） *中止3回	4月13日（日）・29日（火・祝）、5月10日（日）、6月1日（日）・29日（日）、 7月21日（月・祝）、8月3日（日）、9月23日（火・祝）、10月26日（日） *9月7日（日）、10月13日（月・祝）、11月9日（日） 天候不順のため中止
親子展帆	親子で展げよう親子展帆 4回実施（参加者206名）
満船飾（16回）	4月29日（火・祝）、5月3日（土・祝）・4日（日・祝）・5日（月・祝）、 7月21日（月・祝）、9月15日（月・祝）・23日（火・祝）、10月13日（月・祝）、 11月3日（月・祝）・23日（日・祝）、12月23日（火・祝）、 1月12日（月・祝）・24日（土）・25日（日）・27日（火）、3月21日（土・祝）
海洋教室 4月～3月	半日・1日コース7回（参加者214名）、宿泊コース15回（参加者968名）
総帆展帆協力者登録数	総帆展帆協力者として登録されている市民ボランティア（2, 208人）27年3月末
帆船日本丸船内ガイド	ガイドボランティアによる船内ガイドを実施（登録ボランティア49人）

【横浜みなと博物館事業】	
常設展示事業 4月～3月	次の日を除く毎日公開 ・月曜日（祝日にあたる時は公開、翌日が休館日） ・年 末（12月29日から12月31日まで） ・燻 蒸 期 間（1月28日～2月1日）
展示案内 4月～3月	展示案内ボランティアによる常設展示の説明（登録ボランティア36人）
特別展示事業	<p>①「開館25周年記念展 船の旅と横浜港 秘蔵コレクション」 会期 4月19日（土）～5月18日（日） 11, 846人 ・フロアガイド（4月26日（土）、5月11日（日）） 49人</p> <p>②「帆船日本丸公開30周年イベント 日本丸日米修好通商百周年記念 航海中嶋房徳写真展」 会期 5月24日（土）～平成27年3月31日（火） ・記念座談会 6月1日（日） 56名</p> <p>③「東日本大震災 第3回石巻かほく復興写真展」 会期 6月7日（土）～6月15日（日） 6, 942人 ・語り部さんのミニトーク（6月7日、8日、14日、15日） 236人 ・横浜市少年5団体と共同イベントを実施（6月8日 協力：横浜市消防局） ・会場内での募金62386円を三陸河北新報社へ寄付</p> <p>④「のぞいてみよう深海の不思議展4ー深海生物フォトギャラリーー」 会期 7月19日（土）～8月17日（日） 51, 591人 ・深海生物総選挙 16日間開催 1160人 ・クイズラリー 5日間開催 616人</p> <p>⑤企画展「日本の海の玄関 大さん橋物語」 会期 10月4日（土）～11月24日（月・祝） 13, 257人 ・フロアガイド（10月11日（土）、25日（土）、11月22日（土）） 54人 ・見学ツアー「船に乗って大さん橋を見に行こう」（小学生向）10月18日 19人 ・大さん橋鉄螺旋杭セミナー（10月19日（日）） 40人 ・企画展記念講演会（11月1日（土）） 72人</p> <p>⑥帆船日本丸進水85周年記念 相模の大風&よこはまこどもマリンスクール お祝いメッセージ展示 会期 12月16日（火）～1月27日（火） 29219人</p> <p>⑦報道写真が映す戦後の横浜港 神奈川新聞社創業125周年記念 会期 2月14日（土）～4月12日（日） 16,128人 ・フロアガイド（2月21日（土）、3月14日（土）、4月12日（日）） 35人 ・記念講演会（3月21日（土・祝）） 82人</p>

教育普及事業	<p>①横浜みなとキッズクラブ(小学生高学年向け/年間/32人) みなと博物館や日本丸、内水域、横浜港をフィールドにした体験型活動と同じメンバーで1年を通して行い、身近なところから海と船と港、くらしと環境などに親しみと関心を深める小学生(高学年)向け事業です。 ワークシートを使った博物館・日本丸探検やコンテナふ頭見学、造船所見学会などを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発足式、横浜みなと博物館・帆船日本丸・パーク探検(5月18日(日))31人 ・造船所見学会(8月7日(木))25人 ・コンテナターミナル見学会(8月22日(金))27人 ・シーカヤック教室(8月31日(日))31人 ・帆船日本丸で学ぼう(10月11日(土))29人 ・中央水産研究所・漁業調査船蒼鷹丸見学会(1月6日(火))21人 ・展示発表会・修了式(3月22日(日))24人
土曜日事業	<p>②-1 キッズのためのクイズラリー(小・中学生向け/年間)4,036人 高校生以下入館無料の土曜日の小・中学生向け事業。展示をよく見て答えるクイズラリーを実施しました。</p> <p>②-2 楽しい船の折り紙教室(こども向け/年間)3,376人 教育活動ボランティアの指導の下、折り紙で船を作りました。</p>
日曜日事業	<p>③サンデー・ペーパークラフト教室(ファミリー向け/年間)3,448人 教育活動ボランティアの指導の下、帆船日本丸または黒船のペーパークラフトを組み立てました。</p>
祝日事業	<p>④ホリデーペーパークラフト教室(ファミリー向け/年間)930人</p>
工作教室	<p>⑤カンタン!船の工作教室(5月3日(土・祝)、4日(日)、6月1日(日))465人</p> <p>⑥ソーラーで動く船をつくる工作教室(8月1日(金)・2日(土))117人</p> <p>⑦ポンポン船をつくる工作教室(8月3日(日))56人</p> <p>⑧モーターで動く船をつくる工作教室(8月16日(土))63人</p>
自由研究	<p>⑨船と港の夏休み自由研究(8月5日(火)~24日(日))238人</p>
海図教室	<p>⑩親子の海図教室(7月26日(土))109人</p> <p>⑪大人の海図教室(11月15日(土))27人</p>
見学会	<p>⑫なるほど!ミナト散歩~開港の道コース~(6月21日(土))22人</p> <p>⑬親子の楽しい船の見学会(3月27日(金))21人</p>
映画会	<p>⑭開館25周年記念横浜みなと映画会(7月26日(土)、27日(日))327人</p>
調査・研究・収集・出版活動事業	<p>①資料調査・研究等事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜港を中心とした資料の調査、研究、収集、整理、保存を行い、その成果を公開及び展示・教育活動に反映しました。また、資料整理のデータベース化を推進しました。 寄贈301点、購入65点、採集32点 <p>②出版活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展覧会に合わせた図録等を出版しました。 展覧会図録「船の旅と横浜港 秘蔵コレクション」、展覧会図録「報道写真が映す戦後の横浜港」 <p>③資料貸出し・レファレンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の貸出・閲覧、写真撮影のほか、レファレンスサービスを行いました。 資料特別利用:茨城県立歴史館、横浜都市発展記念館など9件 資料貸出:品川区品川歴史館など31件、131点、画像などを貸し出しました。
ライブラリー事業	<p>○横浜港や船、海に関する図書・逐次刊行物等を収集・整理・公開し、小学生から専門家に学習、研究の場を提供し、蔵書のデータベース化(約2万3千冊)を進めました。</p> <p>①公開日・公開時間 博物館と同様</p> <p>②利用方法(料金等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館の入館者の利用は無料。ライブラリーのための利用は1人100円。 コピーサービス(有料)のほか、レファレンスサービスを行いました。 <p>③収集・整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜港、港運、海運、船舶、航海等に関する図書、逐次刊行物等を収集・整理して配架します。また、図書のデータベース化を進めるとともに、保守点検を行い、良好な状態を維持しました。 寄贈224冊、購入81冊 <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生の体験学習の受け入れのほか、アウトリーチ活動として、周辺区の団体などの出張講義などを行いました。

【緑地管理及び研修施設事業】	
緑地の維持管理・活用	<p>①安全管理・美化 ・劣化・老朽化箇所の補修改善、緑地等の安全管理、景観・保全、美化清掃など施設環境の維持保全を図り、来園者が安全快適に過ごせる空間を提供しました。</p> <p>②撮影 ・休館日にもメモリアルパーク内緑地での撮影を可能とし、3つの撮影ゾーンを設定し、利用件数では前年度比178.5%、利用料金では155.1%となりました。</p> <p>③催事 ・市民交流の場、リサイクル活動の場として、リサイクル運動市民の会と共催で年間15回のフリーマーケットを開催、ピカチュウイベントやよこはまエンジョイウオーク2014をはじめとする横浜市との連携イベントやさまざまなイベントで緑地活用しました。</p>
研修施設(訓練センター)の管理運営	メールでの申込みや回答を開始。利用料金は、前年度比114%となりました。
【水辺の賑わい創出事業】	
シーカヤック体験教室等	<p>①シーカヤック教室 61回1,375名参加、利用料金の前年度比では134.4%。</p> <p>②『第2回日本丸杯カヌーポロ大会』の開催(10月)</p>
【広報プロモーション等】	
団体への取組	<p>① 市内、県内、沿線の東京地区他の小学校・中学校へ学校行事での施設誘致のDMを送りました。</p> <p>・関東近県や首都圏を修学旅行候補地としている北海道、東北、中部などの小・中学校へ来館誘致や特別原価提供告知のDMを送りました。</p> <p>② 市内の幼稚園や近隣保育園を対象に帆船日本丸の進水85周年関連イベントを実施しました。</p> <p>③ 旅行会社向けに団体特別原価提供施策を実施しました。全国の旅行会社あてにDMを送付しPRにつとめました。</p> <p>④ YCVBの台湾ワーキングへの参加、近隣ホテル内での夏休みイベントやキャンペーンの告知などを行いました。</p> <p>⑤ 横浜市区、近隣の博物館や企業、団体と連携したイベントを実施しました。</p> <p>⑥ 横浜市交通局や横浜Fマリノス、JTB旅いくイベントに出展参加しました</p> <p>⑦ 横浜市や近隣施設と協力して、進水85周年イベントを実施しました。</p> <p>⑧ 30周年共同企画として、そごう横浜店と日本丸帆布グッズを制作しました。</p>
広報・宣伝への取組	<p>① マスコミへの取組 ・イベントごとに新聞社、テレビ・ラジオ局などへ情報発信をしました。</p> <p>② ホームページへの取組 ・週2～3回のペースで情報更新を実施しました。</p> <p>③ ガイドブック・専門誌及び地域誌への取組 ・定期的に旅行雑誌や地域紙、鉄道沿線広報誌などに情報を提供しました。</p> <p>④ 外国人向けのウェブサイトへ情報提供しました。</p> <p>⑤ GWや夏休み、進水記念日のイベント、外国人向け事業としてHPに特設サイトを設置しました。</p> <p>⑥ 夏休みに鉄道広告を、また進水記念日イベントでは新聞広告や駅でのデジタルサイネージでPRしました。</p> <p>⑦ 公開30周年記念総帆展帆等の告知のため、マスコミへの掲載・取材依頼や広告掲載などに取り組みました。</p>
各種イベントの展開	<p>① 定期的イベント ・吹奏楽演奏会 12回実施 ・ロックヤードライブ 4回実施</p> <p>② スポット型イベント ・ゴールデンウィークイベント(ファミリー向け)音楽、参加体験事業・工作教室 ・ハロウィンイベント(ファミリー向け) 参加型、地域連携型 ・JTB旅いくプログラムを実施しました ・帆船日本丸進水85周年記念イベント(全ての来場者向け) 着ぐるみショー、地域連携型、凧揚げ大会、餅つき大会等実施</p>
海と山と丘の公園交流事業	日本丸メモリアルパーク(横浜市)、神奈川県立相模原公園(相模原市)、国営アルプスあづみの公園(長野県安曇野市・長野県大町市)と協力して日本丸写真展の巡回や相模原公園主催のサンパチェンス写真の募集協力等の事業を行い、各公園には日本丸進水85周年イベントにも参加していただきました。